**第31回大阪女子サッカー選手権大会　　兼**

**第47回皇后杯JFA全日本女子サッカー選手権大会大阪府大会 要項**

**１． 目　的**　 (一社)大阪府サッカー協会は、大阪府内における女子のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、中学1年生以上の登録選手を対象とした国内で最も権威のある単独チームの大会の府予選として実施する。

**２． 名　称**　第31回大阪女子サッカー選手権大会 兼 第47回皇后杯JFA全日本女子サッカー選手権大会

大阪府大会

**３． 主　催**　　(一社)大阪府サッカー協会

**４． 主　管**　　(一社)大阪府サッカー協会　女子委員会

**５． 期　日**　　2025年6月7日(土)〜7月19日(土)

**６． 会　場**　　6月7日 （土）　1回戦 J-GREEN堺　※追加会場調整中

　　　　　　　 6月14日（土）　2回戦　　　　　 J-GREEN堺　※追加会場調整中

　　　　　　　 6月28日（土）　準々決勝　　　　 J-GREEN堺、OFA万博

　　　　　　　 6月29日（日）　準決勝/進出戦　　 J-GREEN堺、鶴見緑地第1球技場

　　　　　　　 7月19日（土）　決勝/3位・5位決定戦 OFA万博　　※調整中

　　　　　　　 8月23日（土）　　　 ※調整中

※予定。その他日程・会場の追加または変更の可能性あり。

**７．参加資格**

（１）本協会に「女子」の種別で登録した加盟登録チームであること。

（２）2013年4月1日以前に生まれた女子選手であり、2025年5月30日(金)までに本協会に登録（追加登録も含む）されていること。小学生は出場できない。また、中学生以下の選手だけの大会参加申込は不可とする。

（３）クラブ申請制度の適用： 本協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」内のチームに所属する選手(複数人も可)ついては、所属チームから移籍すること無く、上記(1）のチームで参加することができる。但し、参加する選手については、以下のすべてを満たしていること。

①上記（２）を満たしていること。

②下記種別区分のチームに所属すること。

1. 参加チームの所属区分が「WEリーグ・なでしこリーグ・一般・大学」の場合：

同一「クラブ」内のチーム登録別区分「高校」・「クラブ(高校生)」・「中学」・「クラブ(中学生)」「(男子)2種」「(男子)3種」

1. 参加チームの所属区分が「高校・クラブ(高校)」の場合：

同一「クラブ」内のチーム登録別区分「中学」・「クラブ(中学生)」「(男子)3種」

　　　　③本大会の予選を通して、他のチームで出場\*していないこと。

（４）外国籍選手：5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。

（５）移籍選手：本大会の予選を通して、選手は他のチームで出場\*していないこと。

（６）特別指定選手：上記(3)-③を満たしている場合でも特別指定選手の参加は不可とする。

　　　\*出場とは、公式記録に1分以上記載された場合を言う

**８．大会形式：**ノックアウト方式(進出戦・3位および5位決定戦を行う)

**９．競技規則**： 大会実施年度の本協会「サッカー競技規則」による。

**１０．競技会規定:**以下の項目については本大会の規定を定める。

 (１) ボール：試合球は主催者が準備したものを使用する。

 (２) 競技者の数

競技者の数：11名

交代要員の数：7名以内

交代を行うことができる数：5名以内

※試合が途切れる回数を減らすため、試合中の交代は各チーム最大3回とする。加えて、ハーフタイム時にも交代することができる。

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：3名以内

＜脳震盪交代＞

脳震盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取扱いは、次の通りとする。
① 脳震盪またはその疑いのある選手の交代（以下「脳震盪交代」という）は、通常交代に含まれない。
② 脳震盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する手続きで行わなければならない。
③ 脳震盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳震盪交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
④ 脳震盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、1名1回の交代を追加で得ることができる（以下、本項に基づく交代を「追加交代」という）。ただし、追加交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および追加交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
⑤ 1試合における各チームの脳震盪交代および追加交代の交代人数は、それぞれ1名とする。

(３) 役員の数

 ベンチ入りできる役員の数：6名以内

(４)各試合の登録選手数：18名まで（参加申込選手最大30名のうち）

(５)ベンチに入ることができる人数：13名（交代要員7名、役員6名）

(６)テクニカルエリア

戦術的指示はテクニカルエリア内から都度1人の役員が伝えることができる。

(７) 競技者の用具

① ユニフォーム 　※選手用具に関する運用緩和は行わない

1. 本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
2. Jクラブ傘下のチームについては、公益財団法人日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。

日本女子プロサッカーリーグ加盟チーム又はその傘下のチームについては、公益社団法人日本女子プロサッカーリーグ(WEリーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。

一般社団法人日本女子サッカーリーグ加盟チーム又はその傘下のチームについては、日本女子サッカーリーグのユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。

ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。この際、シャツの色彩が審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得ない場合、審判員用のカラーシャツを複数色、チームで準備出来る場合のみ使用を認められる。

1. ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書（WEB登録）の際に記載し、各試合に必ず携行すること（FP・GK用共）。本協会に登録されたものを原則とする。
2. 主審は、対戦するチームのユニフォーム色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
3. 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
4. シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。
5. ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
6. ユニフォームへの広告表示については本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。

　　② 選手の用具

1. アンダーシャツは、シャツの各袖の主たる色と同じ色で、1色とする。または、シャツの各袖とまったく同じ色の柄にする。
2. アンダーショーツおよびタイツは、ショーツの主たる色、または、ショーツの裾の部分と同じ色でなければならない。同一チームの競技者が着用する場合、同色のものとする。
3. ソックス-テープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、それは着用する、または覆う部分のソックスの色と同じものでなければならない。

(８) 試合時間

① 試合時間は80分（前後半各40分）とする。

 ハーフタイムのインターバル（前半終了から後半開始まで）： 原則10分間

② 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

　　　　PK戦により勝者を決定する。

 PK戦に入る前のインターバル:1分間

③ アディショナルタイムの表示：行う

(９) マッチコーディネーションミーティングを行う。

　　各試合開始の60分前に本部席付近で行う。（会場で要確認）

　　　マッチコーディネーションミーティングにおいては、注意事項の確認を行う。

なお、メンバー表はこの時に、**3部**提出する。

 (10)その他

① 第4の審判員の任命：事前に大会本部が行う

② 大会規定に違反し、その他不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を停止する。それ以降の

処置については本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。

③大会要項に規定されていない事項については、女子委員会において協議の上決定する。

④上位5チームは第47回皇后杯JFA全日本女子サッカー選手権大会関西大会の出場権利を得る。

**１１．審　判**：大阪府サッカー協会審判委員会（主審・副審）及び有資格の帯同審判員（副審・4審）とする。

**１２．懲　罰**

(1)本大会の予選並びに第47回皇后杯JFA全日本女子サッカー選手権大会関西大会は懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は第47回皇后杯JFA全日本女子サッカー選手権大会関西大会において順次消化する。ただし、警告の累積による場合を除く。

(2) 本大会は、公益財団法人日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。

(3) 大会規律委員会の委員長は女子委員長とし、委員については委員長が決定する。

(4) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。

(5) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置に

ついては大会規律委員会において決定する。

　(6) 本実施要項に記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

**１３. 大会参加申込**

(1) 選手の参加申込は30名までとする。参加申込した最大30名の選手の中から、各試合メンバー用紙提

出時に選手最大18名を選出する。

　(2) 参加チームは、所定のメンバー表（必要事項入力）、選手一覧PDF、個人情報・包括的肖像使同意書（必要事項記載、代表者押印）のスキャンデータをe-mailにて提出する。

　　　（提出期限）

**メンバー表　　　2025年5月30日(金）　（大会パンフレット作成のため）**

**選手一覧PDF・個人情報・包括的肖像使同意書　　　　2025年6月6日(金)**

**(提出先) 　大会担当 　谷口 陽輔 【****coach@osaka-city-lfc.net****】**

(3) 参加申込み締切以降、選手の追加・変更は認めない。ただし役員の変更は可能とする。

(4) **参加料**

**①エントリー料（全チーム）　 ￥22,000/1チーム　振込期限　2025年5月30日(金)**

**②勝ち上がり追加料（ベスト8進出チーム）　　￥35,000/1チーム　振込期限　2025年6月25日（水）**

（5）上記のメンバー表・選手一覧PDF・個人情報・包括的肖像使同意書及び参加費振込期限に遅延があった場合は理由の如何を問わず、**当該チームを棄権扱い**とする。

　　　　　　　**三菱ＵＦＪ銀行・堂島支店・普通・0125971
一般社団法人大阪府サッカー協会**

 ※振込人の記入欄には、**大会コード番号「486」**と9文字までで他チームと判別がつくチーム名（略称）

を記入してください。　 振込人の変更をお忘れなくお願い致します。

**１４．選手証**

　　本協会登録および本大会に参加申込を完了した選手のみが試合に出場する権利を有する。

 各チームの登録選手は、原則として本協会発行の選手証を持参しなければならない。

 ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

 ※選手証とは、本協会WEB登録システム「KICK OFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷した

もの、またはスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。

**１５. 表　彰**

優勝チームには優勝カップおよび、上位3チームにトロフィーと表彰状を授与する。

**１６．傷害補償**

チームの責任において傷害保険に加入すること｡大会会場において疾病・傷害が発生した場合、大会主催側は原則として応急処置のみを行うものとする。

**１７．組合せ：**別表を2025年5月18日(日)抽選会以降に送付。

**１８．その他**

　（１）急な天候の変化等不可抗力への対応については、主審・当該チーム監督・試合責任者・会場責任者とで協議し試合責任者が決定する。

 (２) 雷等、不測の事態が発生により当該試合が途中で中断し、その後試合再開が不可能（中止）な場合はその時点のスコアで試合成立とする。その時点のスコアが同点だった場合、抽選により勝者を決定する**。**なお、試合中断は最大で20分までとする。

試合不成立（試合開始前）中止の場合は、女子委員会で協議し、決定する。

　（３）熱中症への予防を各チームで心がけること。

　（４）試合のアップについては会場で指定された場所で行うこと。

（５）大会期間中の負傷、及び事故の処置は応急措置についてのみ大会本部で行うものとする。

　（６）組合せ抽選会は、2025年5月18日(日) 17::00から実施する。

　（７）シード：前回大会の上位4チームおよび同4チームを除く本協会所属の下記大会3位以内入賞チームをシードする。

　 前回大会シード：大阪体育大学・大商学園高校・追手門学院高校・帝塚山学院大学
　 ①2024年度 関西女子サッカーリーグ：2位 大阪市レディースFC
　 ②2024年度 関西学生女子サッカーリーグ：前回大会シードチーム重複のため、該当なし
　 ③U-18女子サッカーリーグ2024関西：前回大会シードチーム重複のため、該当なし

(８) 個人情報および肖像権の取り扱いに関して

①　参加チームは「個人情報・包括的肖像使同意書」に承諾し、記名押印したものを提出する。

　　（提出方法　スキャンデータをe-mailにて　　期限　2025年6月6日（金）

②　一般社団法人大阪府サッカー協会の主催大会における肖像権の取り扱いに関しては、

　　当協会ホームページ「肖像権に関する取扱いについて」をご確認ください。

以上